

授 業 目 名	作 業 学 実 習 I	授 業 形 態	演 習
		配 当 学 期	1 年 (前 期)
担 当 教 員 名	中 村 麻 美、木 村 公 亮	単 位 数	1 単 位
		時 間 数	30 時 間
授 業 概 要 学 習 目 標	<p>〔授業概要〕 作業の演習・実習を通して作業療法技術としての「作業」を自分のものにする。</p> <p>〔学習目標〕 実技を通じて自分の五感に耳を傾けることで得られる現象を分析し、毎日さりげなく行っている「作業」を対象者に適用し効果を発揮することの重要性について考える。</p>		
授 業 回 数	授 業 の 内 容		
第 1 回	オリエンテーション	〔中村〕	
第 2 回	靴下廃材手芸	〔中村〕	
第 3 回	”		
第 4 回	”		
第 5 回	アンデルセン	〔木村〕	
第 6 回	”		
第 7 回	”		
第 8 回	”		
第 9 回	切り絵	〔中村〕	
第 10 回	”		
第 11 回	”		
第 12 回	革細工	〔木村〕	
第 13 回	”		
第 14 回	”		
第 15 回	”		
評 価 方 法	作品の完成度(60%)・レポート(40%)		
教 科 書 参 考 図 書	<p>〔教科書〕 ゴールドマスター・テキスト作業学第3版 (メジカルビュー)</p> <p>〔参考図書〕 基礎作業学実習ガイド (協同医書出版)</p>		
履 修 上 の 留 意 点	実技と並行して授業を進める。作品を完成するために授業時間以外も利用しなければならないことがある。作品の提出は必須!		
メ ッ セ ー ジ	作業活動を通して「作業」の意味や楽しさを学びましょう。		